

広報

笠置町・和束町・南山城村、3町村をつなぐ広報紙

2024

5

VOL.218



相楽東部広域連合ホームページ



表紙写真：笠置山自然公園のさくら

特集

相楽東部 相楽東部広域連合議会だより Vol.4
「令和6年 第1回定例会」 …… ②～③

令和6年度
当初予算概要 …… ④～⑦

まち・むら Topics
さくらまつり（笠置町）ほか …… ⑧

保健・福祉
相楽休日応急診療所の診療体制 ほか …… ⑨

教育

相楽東部広域連合 教育施策 ほか …… ⑩～⑪

行政

3町村の人事異動 ほか …… ⑪～⑬

安心・安全／消費者生活

ちかん・盗撮ZERO ほか …… ⑭～⑯

おしらせ …… ⑰～⑱

ベストショット …… ⑲

図書室 等 …… ⑳

相楽東部広域連合 議会だより Vol.4

令和6年第1回定例会

令和6年第1回定例会を3月5日（火）に笠置町議会場にて開催しました。

はじめに総務厚生・文教各常任委員会委員長より委員会報告があり、その後の一般質問では3人の議員が質問をしました。

次に、議案として相楽東部広域連合第3次広域計画、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例等のほか、令和5年度一般会計補正予算（第3号）、令和6年度一般会計予算についてそれぞれ審議を行いました。また、同意案件として教育委員会委員の任命について審議を行いました。



一般質問



畑 武志 議員（和束町）

和束小学校区の通学路の見直しは。

岡田教育長

随時進めており、見直しができています。

現在3町村が広域連合でものごみ処理

行政を行っているが、今回三重県伊賀市との枠組みによる新たな施設計画を検討するに至った経緯は。

A 馬場副連合長

和束町は、伊賀市等との枠組みに参画しておらず、京都府内で同様の広域処理計画の議論が行われており、この計画に基づき進めていきたい。

A 中副連合長・平沼連合長

笠置町及び南山城村は、将来の安定的なごみ処理を行うため、この枠組みに参加した。3町村の今後のごみ処理については、当民間委託を継続しつつ、3町村が将来的な広域処理の受入先を確保できるよう調整

を継続する。

広域連合議会では、本件を議論しないのは議会軽視になるのではないか。

A 平沼連合長

各町村長には、町村議会で説明するよう依頼してきたところである。

Q クリーンセンターの今後の整備方針は。

A 平沼連合長

建替や再稼働が極めて難しい中では、将来的には施設を廃止し、解体することになるが、ごみの受入先の確保に一定のめどがつくまでは、現在の状態をできる限り維持できるよう対策に努めたい。

議案

相楽東部広域連合第3次広域計画について

可決 挙手多数

監査委員条例の一部を改正する条例について

可決 挙手全員

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

可決 挙手全員

令和5年度一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ2,914万9千円を減額し、総額8億1,129万3千円とする補正。質疑では、保育園給食費の値上げについて、また補正予算編成の考え方についての質問が出されました。

可決 挙手全員

令和6年度一般会計当初予算

歳入歳出それぞれ9億1,617万8千円とする当初予算。質疑では、小学校のスクールバスや、広域連合職員の採用に関する質問が出されました。

可決 挙手全員



向出 健 議員 笠置町

クリーンセンターの安全対策工
事について、事業者には責任が
ないと考えているのか。

平沼連合長

現時点では、事業者に対する明確な責任追及をす
る段階ではない。

Q 今後、どうこの問題に決
着をつけるのか。

A 平沼連合長

決着をつけることは、必要不
可欠とは認識しているが、今回
の事案については、根本的な原
因がつかめていない状況で判断
することは時期尚早である。何
より、3町村のごみ処理が、緊
急避難的に民間委託を行って
いる状況である。状況判断も含め、
しっかりと取り組んでいきたい。

Q これまでの説明では、原
因が雨水という専門家の意
見も聞いているが、今回想定外
の雨が降ったのか、という認
識か。

A 平沼連合長

危険と想定する構造物を撤去
しても、地盤が動く現象が今回



顕著に現れた。単純に、カウ
ンターのウエイトを下げただけ
で解決できるものではないことが
解明できたことで、結果として、
法面や構造物の施工不良ではな
いことが、今回現場で立証され
た。専門家からの判断として、
地滑りが起因する何らかの要因
に対し、対処が必要との見解が
導き出された。地滑り現象が発
生する最大の要因は、「地下水
の変状・変異」であり、想定外
の降雨・雨量はもちろんのこと、
通常の降雨・雨量がどのように
起因しているかについての、中
長期的な調査が必要と考えてい
る。

梅本章一 議員 南山城村

小中一貫校で英語に
特化した教育の実施を。

平沼連合長

小学校にはA・L・Tと英語専科教員を、中学校
にはA・L・Tと外国語指導助手を配置し、英語
力向上を図っている。

Q 南山城村議会の研修
で訪問した徳島県佐
那河内村には、平成30年か
ら小学校と中学校を同じ学
校で児童生徒を9年間見守
り、教育を進められている。
日本で唯一の連合教育でも、
小中一貫した教育はできな
いか。

A 岡田教育長

連合管内における小中一
貫教育については、保小・
小小・小中・中中の連携を
強固なものにし、最終的に
は保育園も含めた一貫的な
教育を目指したい。それに
向けどの学校でも同じよう
な手法で授業が受けられる
よう、連合版スタンダード
としてアクティブラーニン

グの手法を用い、個別最適
な学習を進めている。

Q 新型コロナウイルス
の影響で献血人口が減
少しており、高校では献血
セミナー等学ぶ機会がある
が、16歳から参加できる献
血のことを中学校から学ぶ
べきでは。

A 岡田教育長

小中学校段階から献血の
大切さを知らせる献血教育
は、社会の一員としての自覚
を育成する上で大いに役立
つ取組と考える。現在、和束
中学校では、外部講師によ
る献血学習を進めている。

同意案件

教育委員会委員の任命について

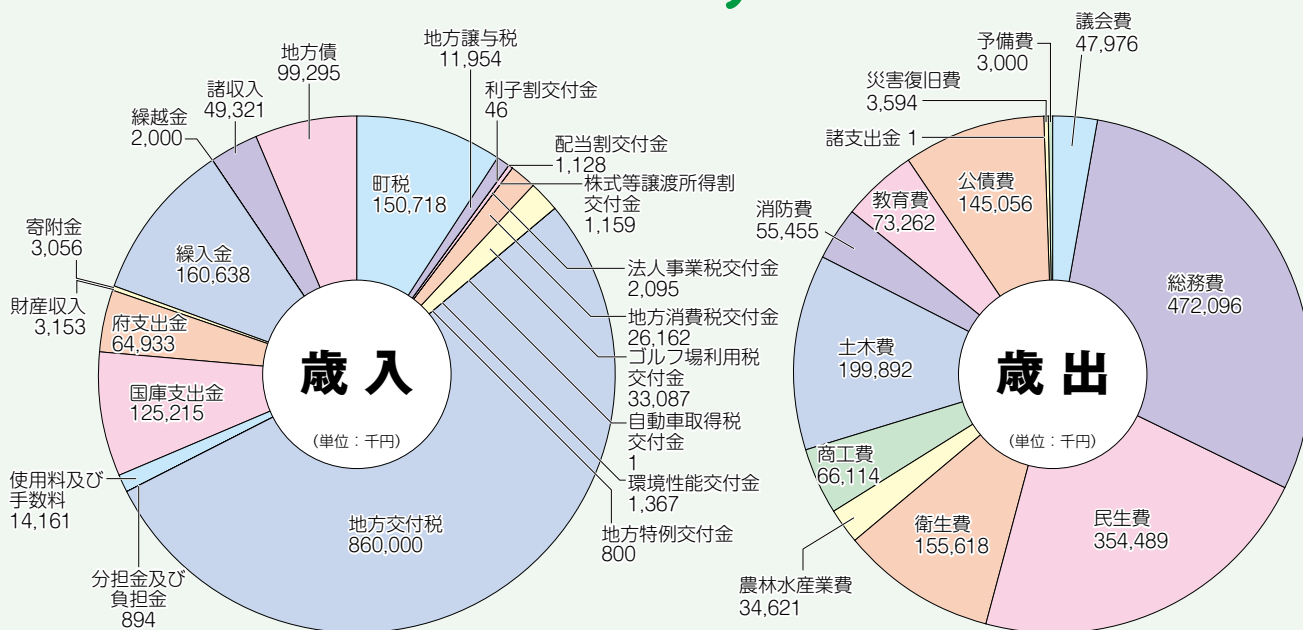
相楽東部広域連合教育委員会委員に谷本一榮氏及び石橋常男氏を任命すること。

可決 挙手全員

笠置町 令和6年度 当初予算報告

令和6年度
一般会計当初予算

16億1,117万円



●一般会計等当初予算の概要

令和6年度の一般会計予算ほか3特別会計および1公営企業会計予算が2月の定例議会で可決されました。一般会計、3特別会計および1公営企業会計を合わせた予算総額は22億6,710万円で、前年度に比べ5,042万円(2.3%)の増額となっています。今年度は町長選挙が3月に執行されたため骨格予算として編成しています。また、簡易水道特別会計については、今年度より公営企業会計へと移行しました。

●一般会計当初予算の主な内容

今年度は骨格予算ではありますが、前年度と比べ当初予算額は増額となっています。その要因は、会計年度任用職員の勤勉手当支給等に伴う人件費や標準化業務システムへの移行に係る負担金などの電算関係経費の増額が主なものとなっています。また、物価高騰により個々の単価が上昇していることも要因の一つです。

当初予算の主な内容としては、総務費では人件費をはじめ、戸籍システムなど電算システムの法制度対応に係る更新、10月に執行を予定している町議会議員の選挙に係る経費などを計上しています。民生費では福祉事業や健康対策に係る経費のほか、自殺対策推進計画や子育て計画の策定に取り組みます。土木費では引き続き、町道や橋梁に係る修繕工事、町営住宅の長寿命化を図る耐震改修工事などを実施します。令和6年度も第4次総合計画に示された政策大綱である「観光のまちづくり」「防災・減災のまちづくり」「福祉のまちづくり」を念頭に、町民のみなさんの声を聴きながら、安心して暮らしていけるまちづくりを推進していきます。

●会計別予算の総括

(単位：千円、%)

会 計 区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増減額	増減率
一般会計	1,611,174	1,577,984	33,190	2.1
特別会計	565,007	638,694	△ 73,687	△ 11.5
国民健康保険 特別会計	222,130	214,306	7,824	3.7
簡易水道特別会計	—	59,420	△ 59,420	△ 100.0
介護保険特別会計	277,124	297,595	△ 20,471	△ 6.9
後期高齢者 医療特別会計	65,753	67,373	△ 1,620	△ 2.4
公営企業会計	90,916	—	90,916	100.0
簡易水道事業会計	90,916	—	90,916	100.0
合 計	2,267,097	2,216,678	50,419	2.3

※公営企業会計の予算額については、収益的および資本的支出の合計額。

歳出 目的別で町民1人当たりになると(一般会計)

町民福祉のために(民生費)	319,936円
地方債の償還のために(公債費)	130,917円
ごみ処理や健康を守るために(衛生費)	140,449円
窓口のサービスのために(総務費)	426,079円
教育のために(教育費)	66,121円
火災予防等のために(消防費)	50,050円
道路・河川・住宅などの整備のために(土木費)	180,408円
議会活動のために(議会費)	43,300円
農林業基盤や事業振興のために(農林水産業費)	31,246円
商工業の振興のために(商工費)	59,670円

災害復旧のために(災害復旧費)	3,244円
予備費など(予備費・諸支出金)	2,708円
町民1人当たりに使われるお金	1,454,128円
町民1人当たりが納めるお金	136,027円
1世帯当たりに使われるお金	2,782,684円
1世帯当たりが納めるお金	260,307円

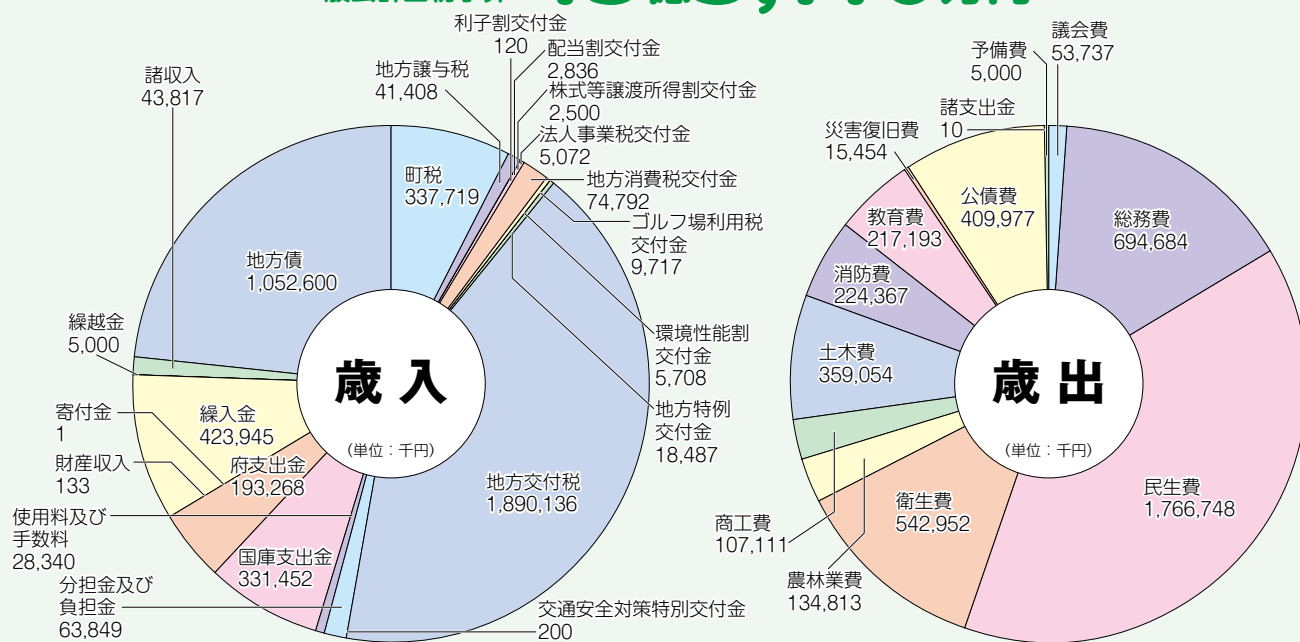
令和6年4月1日現在

人口 1,108人 世帯数 579世帯

和束町 令和6年度 当初予算報告

令和6年度
一般会計当初予算

45億3,110万円



～「和の郷 知の郷 茶源郷 和束」の実現をめざして～

●一般会計等 当初予算の概要

令和6年度の一般会計予算ほか4特別会計予算および2公営企業会計予算が3月の定例議会で可決されました。一般会計および4特別会計、2公営企業会計を合わせた予算の総額は、68億2,035万円で、前年度に比べ6億8,235万円の増額（11.1%増）となっています。

●令和6年度一般会計当初予算の主な内容

国保診療所や社会福祉センターなどを複合化した保健・医療・福祉の総合的な提供拠点である総合保健福祉施設の令和7年4月供用開始に向けて、整備を進めます。また、石寺橋の架替工事、町道の拡幅改良工事など安心・安全で生活の利便性を高める道路網の充実を図るとともに、災害発生時に備え、1月に発生した能登半島地震を教訓に、ドローン等の防災資機材や食料・飲料水の備蓄を適正に進めます。

子育て支援の充実に向け、保育園に通う乳児への紙おむつの助成をはじめ、保育料、給食費等の無償化施策を継続して実施し、「子育てするなら和束町」と言われるよう、安心して子育てができるまちづくりを推進します。また、相楽東部広域連合と連携しながら、先人が紡いできた歴史・文化を保全し、茶業・茶文化を世界に発信するとともに、次世代に受け継ぐ取組を進めます。

さらに、鷲峰山トンネル開通や大阪・関西万博開催を見据え、交流人口拡大の取組を進めるとともに石寺景観展望施設の整備をはじめ、おもてなしの受入体制の更なる充実を図り、和束茶のブランド化による「お茶と観光」が融合したまちづくりを推進します。

●会計別予算の総括

(単位：千円、%)

会計区分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増減額	増減率
一般会計	4,531,100	4,187,300	343,800	8.2
特別会計	1,630,640	1,950,700	△ 320,060	△ 16.4
湯船財産区 特別会計	2,100	2,150	△ 50	△ 2.3
国民健康保険 特別会計	799,000	719,900	79,100	11.0
(事業勘定)	699,700	626,300	73,400	11.7
(営直診療施設勘定)	99,300	93,600	5,700	6.1
簡易水道事業 特別会計	—	198,900	—	皆減
下水道事業 特別会計	—	235,600	—	皆減
介護保険特別会計	736,640	709,550	27,090	3.8
(保険事業勘定)	728,300	702,100	26,200	3.7
(サービス勘定)	8,340	7,450	890	11.9
後期高齢者医療 特別会計	92,900	84,600	8,300	9.8
公営企業会計	658,614	—	658,614	皆増
簡易水道事業	353,076	—	353,076	皆増
特定環境保全 公共下水道事業	305,538	—	305,538	皆増
合 計	6,820,354	6,138,000	399,468	11.1

歳出 目的別で町民1人当たりになると（一般会計）

子育て、高齢者、障害者の支援のために（民生費）	513,440円
全般的な事務、企画、交通、広報、選挙などのために（総務費）	201,884円
環境保全や上下水道、健康を守るために（衛生費）	157,789円
地方債の償還のために（公債費）	119,145円
道路・河川・住宅の整備のために（土木費）	104,346円
教育のために（教育費）	63,119円
防災・火災予防のために（消防費）	65,204円
農林業基盤や茶業振興のために（農林業費）	65,204円
議会活動のために（議会費）	15,617円
商工業振興・観光振興のために（商工費）	31,128円
台風等による災害復旧のために（災害復旧費）	4,491円
予備費など（予備費・諸支出金）	1,456円
町民1人当たりに使われるお金	1,316,797円
町民1人当たりが納めるお金	98,146円
1世帯当たりに使われるお金	2,734,520円
1世帯当たりが納めるお金	203,814円

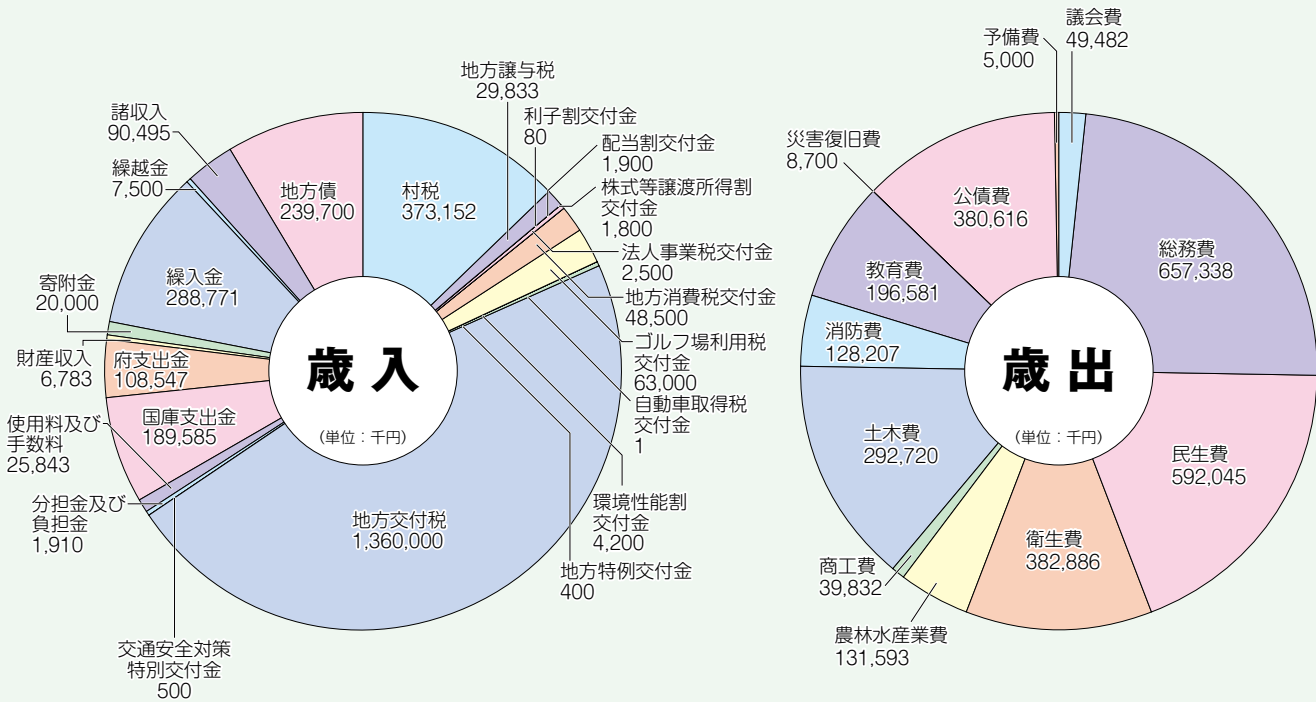
令和6年4月1日現在

人口 3,441人 世帯数 1,657世帯

南山城村 令和6年度 当初予算報告

令和6年度
一般会計当初予算

28億6,500万円



●一般会計等当初予算の概要

令和6年度の一般会計予算ほか3特別会計および1事業会計が3月の定例議会で可決されました。

一般会計と3特別会計および1事業会計を合わせた予算の総額は、41億7,292万円で前年度に比べ2億5,092万円の増額（6.4%増）となっています。一般会計の予算規模は、前年度に比べ1億610万円の増額（3.8%増）となりました。4月からこの予算に基づいて新年度事業を展開しています。

●一般会計当初予算の主な内容

(単位: 千円)

	事業内容	予算額
道路を整備する事業	大河原東和束線・法ヶ平尾立石線の道路改良を実施します。	112,000
未給水地域解消対策事業	簡易水道未普及地域において、水質検査をおこないます。	5,016
農道等を整備する事業	農道や農業用水路等の整備をおこないます。	31,632
林道を整備する事業	林道三国越線橋りょう補修のための設計等をおこないます。	10,005
移住定住推進事業	集落の活性化に結び付く人材の受け入れの促進をおこないます。	13,264
災害対策費	近年の災害の激甚化に対応するため、防災倉庫等の整備をおこないます。	6,547

●会計別予算の総括

(単位: 千円、%)

会計区分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増減額	増減率
一般会計	2,865,000	2,758,900	106,100	3.8
特別会計	952,832	1,163,104	△ 210,272	△ 18.1
国民健康保険 特別会計	408,891	409,095	△ 204	0.0
簡易水道事業 特別会計	—	244,125	△ 244,125	皆減
後期高齢者医療 特別会計	77,627	70,526	7,101	10.1
介護保険 特別会計	466,314	439,358	26,956	6.1
(保険事業勘定)	460,358	431,132	26,956	6.8
(介護サービス勘定)	5,956	8,226	△ 2,270	△ 27.6
企業会計	355,093	—	355,093	皆増
簡易水道事業会計	355,093	—	355,093	皆増
合 計	4,172,925	3,922,004	250,921	6.4

※企業会計の予算額については、収益的および資本的支出の合計額。

歳出 目的別で村民1人当たりになると（一般会計）

村民福祉のために（民生費）	244,142円
地方債の償還のために（公債費）	156,955円
ごみ処理や健康を守るために（衛生費）	157,891円
窓口のサービスのために（総務費）	271,067円
教育のために（教育費）	81,064円
火災予防等のために（消防費）	52,869円
道路・河川・住宅などの整備のために（土木費）	120,709円
議会活動のために（議会費）	20,405円
農林業基盤や事業振興のために（農林水産業費）	54,265円
災害復旧のために（災害復旧費）	3,588円

商工業の振興のために（商工費）	16,426円
予備費など（予備費・諸支出金）	2,062円
村民1人当たりに使われるお金	1,181,443円
村民1人当たりが納めるお金	153,877円
1世帯当たりに使われるお金	2,375,622円
1世帯当たりが納めるお金	309,413円

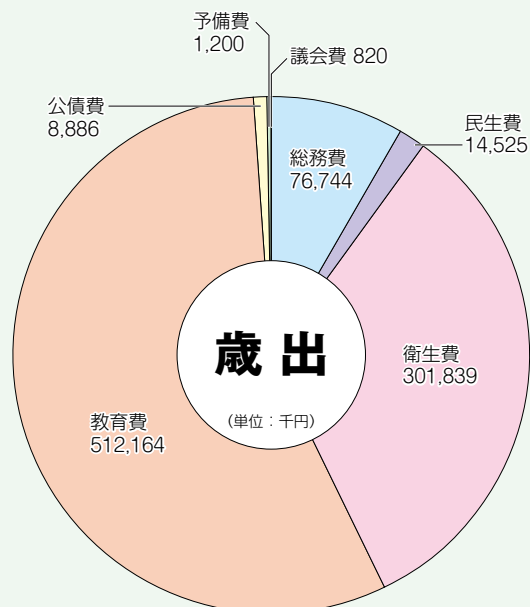
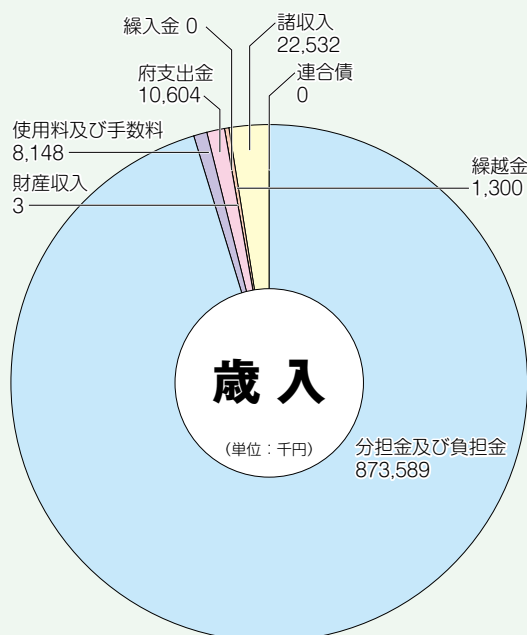
令和6年4月1日現在

人口 2,425人 世帯数 1,206世帯

広域連合 令和6年度 当初予算報告

令和6年度
一般会計当初予算

9億1,617万円



●一般会計当初予算の概要

相楽東部広域連合では、相楽東部クリーンセンターの休止に伴いごみ処理の民間委託に関する業務、笠置町・和束町・南山城村の3小学校・2中学校の運営、そして社会教育（生涯学習）事業等をおこなっています。

令和6年度の一般会計予算が3月の令和6年第1回定例会で可決されました。予算の総額は9億1,617万8千円で前年度と比較すると、9,109万9千円の増額となっています。

歳入については、大半を占める連合を構成する笠置町・和束町・南山城村からの分担金・負担金が前年度比で8,509万円の増額となっています。

歳出については、主なものとして、総務費では、連合の執務環境を支える機器やネットワーク等の維持・更新を図る経費を計上し、また、文書広報費では、「広報れんけい」の最大ページ数を18ページから20ページに増加し、質の高い広報紙を目指して取組を進めます。

民生費では、認知症初期集中支援事業の費用として、サポート医や作業療法士等への報償費、認知症啓発物品等で31万円を計上しています。

衛生費では、塵芥処理費の一般廃棄物処理業務について、令和5年度末で現行の委託期間が終了することから公募型プロポーザルを行った結果、前年度比で8,004万円の増額となっており、引き続き安定的な一般廃棄物処理の確保に努めます。

教育費では、来年度が小学校の教科書改訂年度となっており、各小学校教育振興費の委託料ではデジタル教科書更新、備品購入費で指導書の導入経費を計上し、給食事業については、この間続く物価高騰等に伴い、1食あたり小中学校40円を増額し、給食費の無償化を維持します。

社会教育費においては、子育て講座・女性学講座・成人教育事業・京のまなび教室推進事業・高齢者教育推進事業など、それぞれのライフステージに対応した各種社会教育事業を展開しています。

また、和束町史編さん事業についても新たな町史編さんに向けた各種事業や写真展示・古文書講座等、和束の歴史を一般に広く知ってもらうための取組を展開していきます。



まち・むら TOPICS



笠置寺小林住職と「笠やん」が笠置町をPR



さくらまつり会場

笠置町

さくらまつり

3月30日(土)、笠置キャンプ場のふれあい広場で「2024笠置さくらまつり」が開かれました。

咲き始めた桜の下で約400人の来場者が訪れ、笠置町の特産品などを販売する模擬店にたくさんの人が集まりました。

また、笠置町のPRキャラクター「笠やん」との記念撮影、歌声サークル「楽歌声(らっかせい)」によるコーラスやフラサークル「Kee Kapa」(アカパ)によるフラダンス、笠置町フォトコンテスト入賞者の表彰式もこなわれ会場を盛り上げました。

和束町

ともだちたくさん できるかな 〜和束保育園入園式〜

4月3日(水)、一足先に咲いた桜の花びらが舞い散る中、和束保育園の入園式がおこなわれました。新しくおもだちを迎え、新年度がスタートしました。新入園児、進級園児のみなさん、おめでとうございます。今年も笑顔あふれる楽しい保育園にしましょう。



南山城村

企業版ふるさと納税 寄附企業のご紹介

タレントスクエア株式会社様・株式会社ファイナルマーケット様

タレントスクエア株式会社様・株式会社ファイナルマーケット様から、企業版ふるさと納税制度を活用してご寄附をいただきました。

寄附金につきましては、ご賛同いただきました「保育所運営事業」の事業費として活用させていただきます。今回賜りましたご支援を糧に、これからも本村発展のため努めてまいります。



タレントスクエア

寄附企業のご紹介

法人名 タレントスクエア株式会社
本社 東京都渋谷区渋谷2丁目19-15
宮益坂ビルディング609
事業内容 転職サイト
「タレントスクエア」の運営
寄附年月日 令和6年2月28日
寄附額 10万円

寄附企業のご紹介

法人名 株式会社ファイナルマーケット
本社 三重県伊賀市島ヶ原
5826番地の3
事業内容 透水性工法の開発・機能性向上の技術研究・設計・施工等
寄附年月日 令和6年3月6日
寄附額 100万円



相楽休日応急診療所の診療体制

当日電話予約制です

受付時間	午前8時30分～午後0時30分
診療時間	午前9時～

症状によって診察できない場合は京都山城総合医療センターを紹介する場合があります。また、電話が大変混み合いますが、必ず電話により予約してください。

☎相楽休日応急診療所(相楽会館内)
☎0774・73・9988

6月の診療科目は次のとおりです。
(急に変更になる場合があります。)

月	日	診療科目
6月	2日(日)	内科
	9日(日)	内科
	16日(日)	内科
	23日(日)	内科・小児科
	30日(日)	内科

※5月分については広報れんげい4月号をご覧ください。



令和6年4月から高齢者肺炎球菌予防接種の定期接種対象者が変わりました(3町村)

☎4月1日以降の接種対象者

- ①接種当日に満65歳の方
- ②60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限される方および60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方(身体障害者手帳1級相当の方)

公費負担で接種できる機会は生涯で一回のみです。

※対象の方には個別に案内をお送りします。

☎笠置町保健福祉課 ☎0743・95・2303
和束町福祉課 ☎0774・78・3006
南山城村保健福祉センター ☎0743・93・0294

その106
子どもの便秘
便秘の治療

シリーズ
相楽医師会
健康アドバイス



便秘が治るとは、薬を使わなくても硬くない便がほぼ毎日出て排便時に痛みがない状態がずっと続く事です。そうなるにはどうすればいいのでしょうか。

まず、本当に便秘か。便秘ならどのような状態の便秘か。をはっきりさせるために排便日誌をつけ、毎日の排便の状態を記録します。日誌には、便の硬さ、回数、排便時に痛みがあったかなどを記録します。

この日誌をもとに便秘と診断したら治療に進みます。治療の前に診察です。便秘の原因となる特殊な病気が隠れていないか。診察や血液検査、超音波検査、時にはレントゲン検査をします。

大きな病気がなければ治療開始です。治療は3段階に分かれています。まずは、直腸内に溜まっている便をグリセリン浣腸などで取り出します。

次に維持療法として緩下剤を数ヶ月から数年間服用します。ポリ

エチレングリコール(PEG)、酸化マグネシウム(MgO)、ラクチュロースを使います。いずれも安全性に優れています。PEGは腸内の電解質バランスが崩れないように、わざと電解質を添加しているの、しょっぱくて飲みにくいのが欠点です。リンゴジュースやカルピスなど甘味のある飲み物に混ぜると飲みやすいでしょう。欠点は、2歳以上でないと使えない事です。MgOやラクチュロースは小腸で吸収されず、大部分が結腸に到達して、水分を結腸内に引き込み便を柔らかくします。この2剤は、長年用いられてきた実績があり安心して使えます。

ところで、「下剤はクセになる」のでしょうか。PEG、MgO、ラクチュロースは直腸内に水分を引き込んで便を柔らかくするのでクセになりません。

最後に排便トレーニングをし、薬なしで快便が出るようになる治療終了です。

ふるかわ医院

古川 裕





相楽東部広域連合教育委員会では、
連合だからできる、連合のよさを生かした

「居場所づくり・ 絆づくり・ 仲間づくり」を目指しています。



教 育
Education



笠置小学校・和束小学校・南山城小学校では4月9日(火)に、和束中学校・笠置中学校では4月10日(水)に令和6年度の入学式がおこなわれ、新たな仲間を無事に迎えることができました。在校生・教職員みんなで準備を進め、新入生を気持ちよく迎えることができたと思います。

当日は、上級生が新入生に積極的に関わる姿を見せてくれました。学校全体があたたく清々しい空気に包みこまれていく雰囲気がありました。



縦割り班活動や部活動、運動会や体育祭、3小連携事業に2中連携事業など学校内外にいるさまざまな仲間たちと共に学んでいくことができる場所が学校にはたくさんあります。連合管内5校が児童生徒にとっての居場所となり、相楽東部広域連合が、たくさんの仲間と関わり絆を深め、仲間づくりができる場所となっていくように取組を進めていきます。

和束町史編さんだより

第23回 和束の砥石

『日本山海名産図会』という寛政11年(1799)に出版された日本各地の産物を解説した本があります。その本に砥石が採取される場所として、和束の杣田、南村、門前、中村、湯船も登場しています。和束町史編さん室で、これまで調査した古文書約1万5千点の内、砥石が登場する古文書は40点ほどしかなく、実際に残っている史料は少ないですが、和束の砥石についてわかったことを紹介します。

砥石に関する古文書には原山や白栖も登場し、『日本山海名産図会』に登場しない地域でも砥石が採られていたことがわかります。なお、編さん室が調査した古文書で砥石が登場するのは、ほとんどが杣田と原山のものですが、これは杣田と原山から古文書が多く発見されているからで、門前など他の地域でも古文書が多く発見されれば、他地域の砥石のこともわかってくるかもしれません。

杣田・白栖・湯船の史料から江戸時代に砥石運上を納めていたことがわかります。これは、砥石を採ることに対する税を納めていたということです。他の地域でも砥石が採れるところは砥石運上を納めていたと考えられます。

原山の史料は、ほとんどが砥石を採ることに関する江戸時代の契約書です。その契約相手には大坂の商人もいます。大坂の商人も和束の砥石を採りたがっていたということがわかります。

和束の砥石に関する歴史的なことは、あまりわかっていませんが、江戸時代から採られていたことは確かです。さらなる史料の発見が期待されます。

☎相楽東部広域連合教育委員会生涯学習課

和束町史編さん室 ☎ 0774・74・8952

HP <https://www.union.sourakutoubu.lg.jp> (和束町史編さん室)



享和3年(1803)「砥石山年季一札」(個人蔵)
原山村と大坂の商人が砥石の試堀について契約している。